



株式会社エアネット

ALL in One メール Gateway セキュリティプラス ご紹介

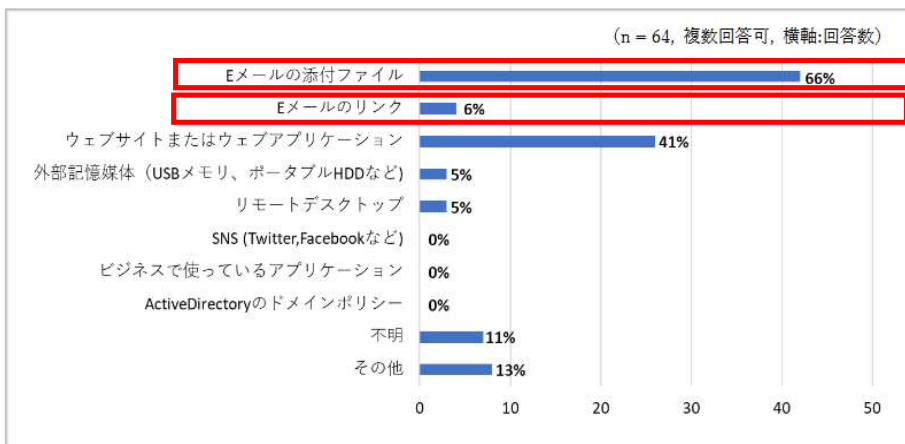
2023年10月版



受信メールセキュリティが必要な背景

ビジネスメール詐欺や標的型攻撃メールなど E メールを起点としたサイバー攻撃は増加の一途です。2022年に大流行した Emotet のように従来型のソリューションでは防げない攻撃に備える必要がございます。

ランサムウェアの感染原因



引用：一般社団法人JPCERTコーディネーションセンター「ランサムウェアの脅威動向および被害実態調査報告書」
<https://www.jpccert.or.jp/research/Ransom-survey.html>

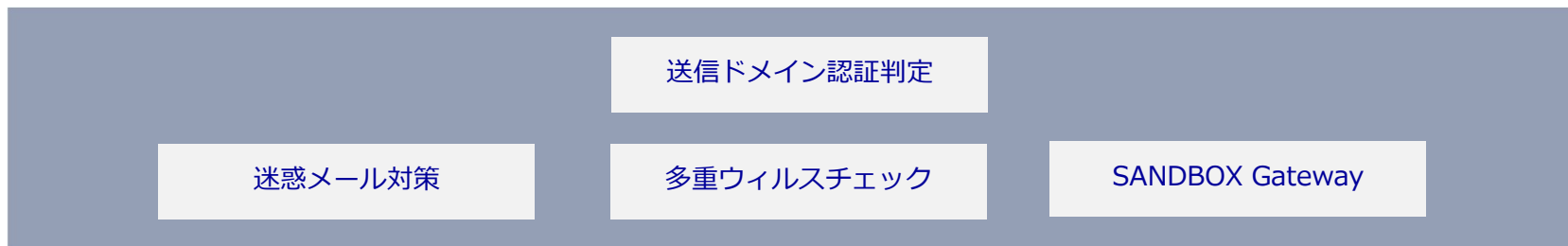
情報セキュリティ10大脅威 2023

順位	組織
1位	ランサムウェアによる被害
2位	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃
3位	標的型攻撃による機密情報の窃取
4位	内部不正による情報漏えい
5位	テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃
6位	修正プログラムの公開前を狙う攻撃（ゼロディ攻撃）
7位	ビジネスメール詐欺による金銭被害
8位	脆弱性対策の公開に伴う悪用増加
9位	不注意による情報漏えい等の被害
10位	犯罪のビジネス化（アンダーグラウンドサービス）

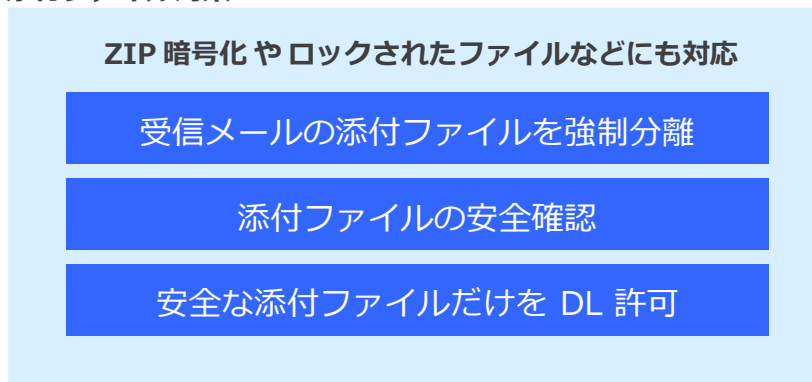
引用：独立行政法人 情報処理推進機構
<https://www.ipa.go.jp/security/10threats/10threats2023.html>

Exchange Online や Gmail 等と連携して受信メールセキュリティを徹底強化！

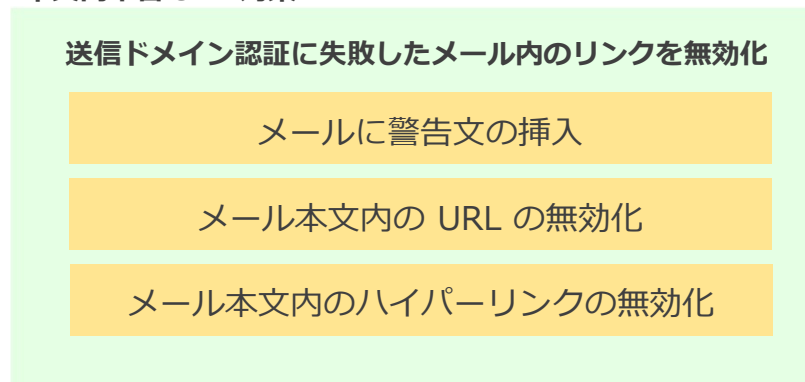
従来のサービスで必要な対策を実施



添付ファイル対策



本文内不審 URL 対策



ユーザに安全確認ができたメールのみを受信させることでメールからの脅威を遮断します。

MX レコードの切替が可能なメールサービス環境であれば短期間にセキュリティ強化ができます！

連携実績

クラウドメールサービス

Exchange Online

Gmail

* MX レコード変更の他にクラウドメールサービス側でメール受入れ設定が必要になります。
ご利用に際しては、設定方法のガイド・マニュアルをお渡ししております。

ホスティングサービス

さくらインターネット

NTT Bizメール

*連携の動作確認またはサービス提供社のサポートに確認をしております。
その他サービスとの連携検証も可能です。詳しくは当社営業担当までお問い合わせください。

エアネットメールサービス



*当社メールサービスと連携でご利用の場合、ユーザ登録不要・割引価格が適用になります。
現在のメールサービスに問題がある場合は、メールサービス全体としてご提案させていただきます。

採用事例

業種・業界に関わらず分かりやすいメールセキュリティ対策をお求めの企業様にご採用いただいております。



吉野石膏 株式会社 様
耐火建材石膏ボードの日本国内最大手

日本郵政コーポレートサービス 株式会社 様

日本郵政グループを中心とした人材ビジネス / BPO



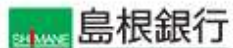
株式会社 江東微生物研究所 様
検体検査/環境衛生検査 受託業務



株式会社 トップ

株式会社 トップ 様

医療機器製造・販売



株式会社 島根銀行 様
第二地方銀行



サンメッセ株式会社

サンメッセ 株式会社 様

企画、デザイン、製版、印刷、製本、製袋等 総合印刷

岩手県内 信用金庫様

不動産・ビル開発 N社様

ドラッグストアチェーン C社様

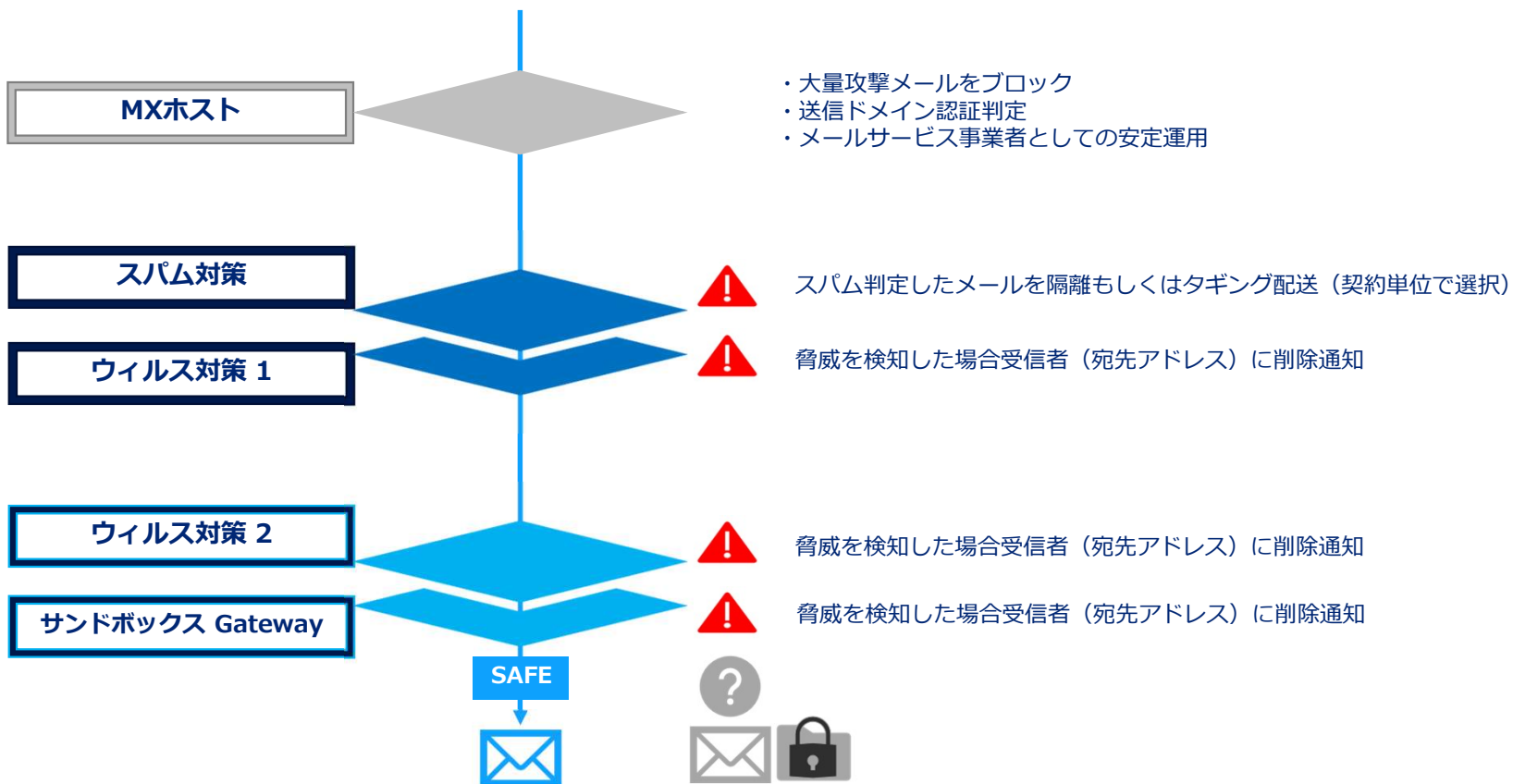
保険代理業 F社 様

税理士法人 L 様

国際特許事務所 S 様

その他多数の企業様にご利用いただいております。





多重フィルタ + 複数エンジンで不審メールに対応！



上記対策だけでは添付ファイルが ZIP 暗号化されている場合などは安全とは判断できないため、追加対策をご用意しております。（次ページ以降ご参照）

機能概要 2 添付ファイル分離と安全確認

Safe 安全確認ができた添付ファイルのみダウンロード！ ユーザに分かりやすく意識させることが重要！

-  基本機能では安全確認できない添付ファイル
-  実効系ファイルなど危険要素を含む可能性があるファイル
-  拡張子が偽装されているファイル
-  全ての添付ファイル（選択式）

添付ファイル分離

サービス資料送付

宛先: [redacted]

本サービスが自動挿入した文章

『ALL in One メール Gateway セキュリティプラス』
セキュリティポリシーにより添付ファイルを分離しております。
下記 URL から安全確認を行った上でファイルのダウンロードをお願いいたします。

セキュリティプラスご紹介.zip

URL からアクセス

上記ファイルが分離され以下 URL の場所に保存されました。(30日間有効)
[https://az.demo.aiomail.jp/zone/f/?3\[redacted\]](https://az.demo.aiomail.jp/zone/f/?3[redacted])

分離された添付ファイルは 30日間保存

いつもお世話になっております。
サービスのご紹介資料をお送りいたします。
ご確認のほどよろしくお願いたします。
パスワードは 1234 です。

● 正常な添付ファイルの場合



● 受信経路を国旗で表示

● 暗号化ファイルはWeb画面上で解凍

● 安全と判定された場合でも「マクロ除去してダウンロード」を選択することができます。

● Safe ダウンロード
● 原本のままダウンロード
● マクロ除去してダウンロード

● SANDBOXで安全と判断されたもののみダウンロード可能

● ダウンロード前にプレビューで内容確認*

● 不審なメールの場合



● 複数の国を経由 = 不審メールの可能性大

● 「Danger」判定の場合はダウンロード不可

*プレビュー機能に対応していないファイルもございます。詳細は弊社までお問い合わせください。

機能概要 3 URL / ハイパーリンク無効化

なりすましメールへの警告と不審サイトへの誘導を遮断！

新種のスパムキャンペーンなどの場合、判定エンジンの更新が間に合わず不審メールがユーザに届いてしまうケースがあります。本サービスではすり抜けるスパムメールの送信ドメイン認証の結果、「SPF」「DKIM」「DMARC」の何れかが「FAIL」している場合に本文先頭に警告文を挿入し本文内の URL / ハイパーリンクを無効化します。ユーザが不用意に不審サイトにアクセスするリスクを減らすことができます。

Outlook on the web での受信イメージ

●導入前

この度はエアネット Pay をご利用頂きまして誠にありがとうございます。
以下のご注文内容がご利用店舗まで届いております。
※本メールは、お客様のご注文情報を受けた時点で送信される自動配信メールです。

店舗から、ご注文内容の確認後、ご連絡いたします。
詳細は[こちら](#)からご確認ください。

合計金額：7,356円（税込）
支払金額：7,356円（税込）
▶ [注文確認](#)

-
- STEP1 注文受付
[↑ただ今こちら](#)
 - STEP2 注文受付完了
 - STEP3 受渡完了

ご不明点はこちらもご参照ください。
<https://faq.airnet.jp>

●導入後

<AiO Gateway> 注意！なりすましメールの可能性がります。

 **警告を挿入**

この度はエアネット Pay をご利用頂きまして誠にありがとうございます。
以下のご注文内容がご利用店舗まで届いております。
※本メールは、お客様のご注文情報を受けた時点で送信される自動配信メールです。

店舗から、ご注文内容の確認後、ご連絡いたします。
詳細は[\[https://example.airnet.jp\]](https://example.airnet.jp)こちらからご確認ください。

 **ハイパーリンクを無効化**

合計金額：7,356円（税込）
支払金額：7,356円（税込）
▶ [\[https://example.airnet.jp\]](https://example.airnet.jp)注文確認

-
- STEP1 注文受付
[\[https://example.airnet.jp\]](https://example.airnet.jp)↑ただ今こちら
 - STEP2 注文受付完了
 - STEP3 受渡完了

ご不明点はこちらもご参照ください。
<https://faq.airnet.jp>

 **URL を無効化**

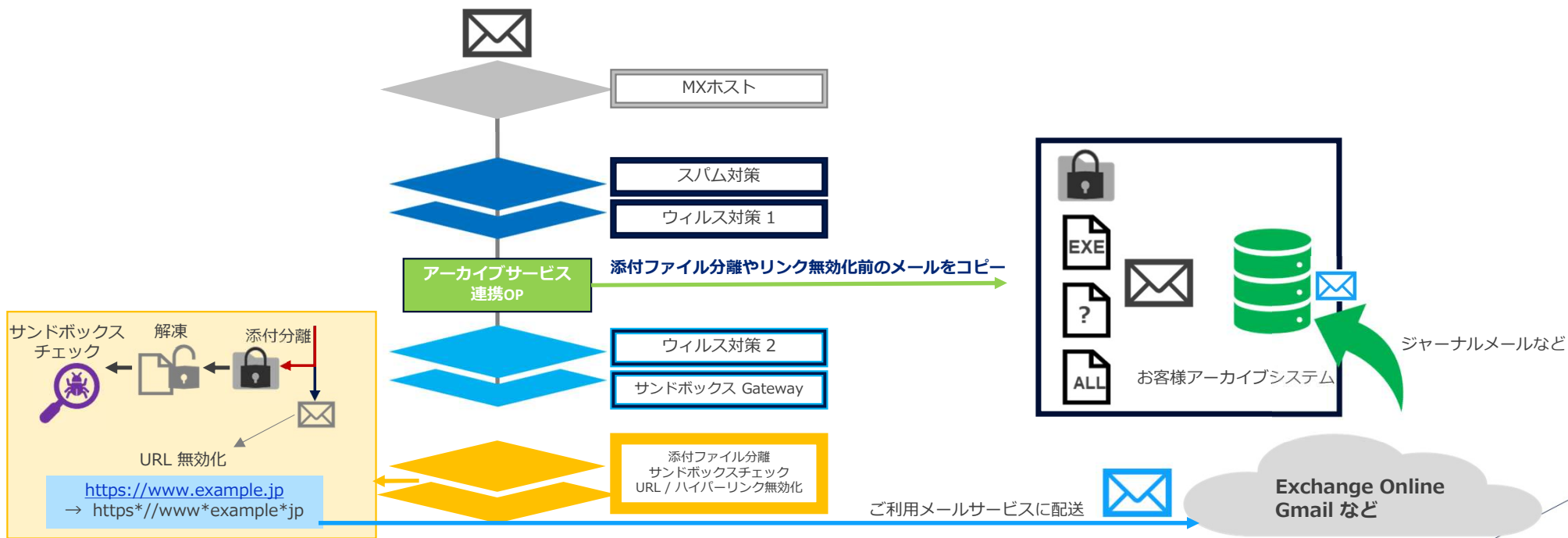
オプション 原本保存用 アーカイブサービス連携

分離される前の添付ファイルを原本として保存する際に必要な機能になります。

「アーカイブサービス連携」をご契約いただくことで、添付ファイル分離や行う前の原本保存を以下の方法で行うことができます。

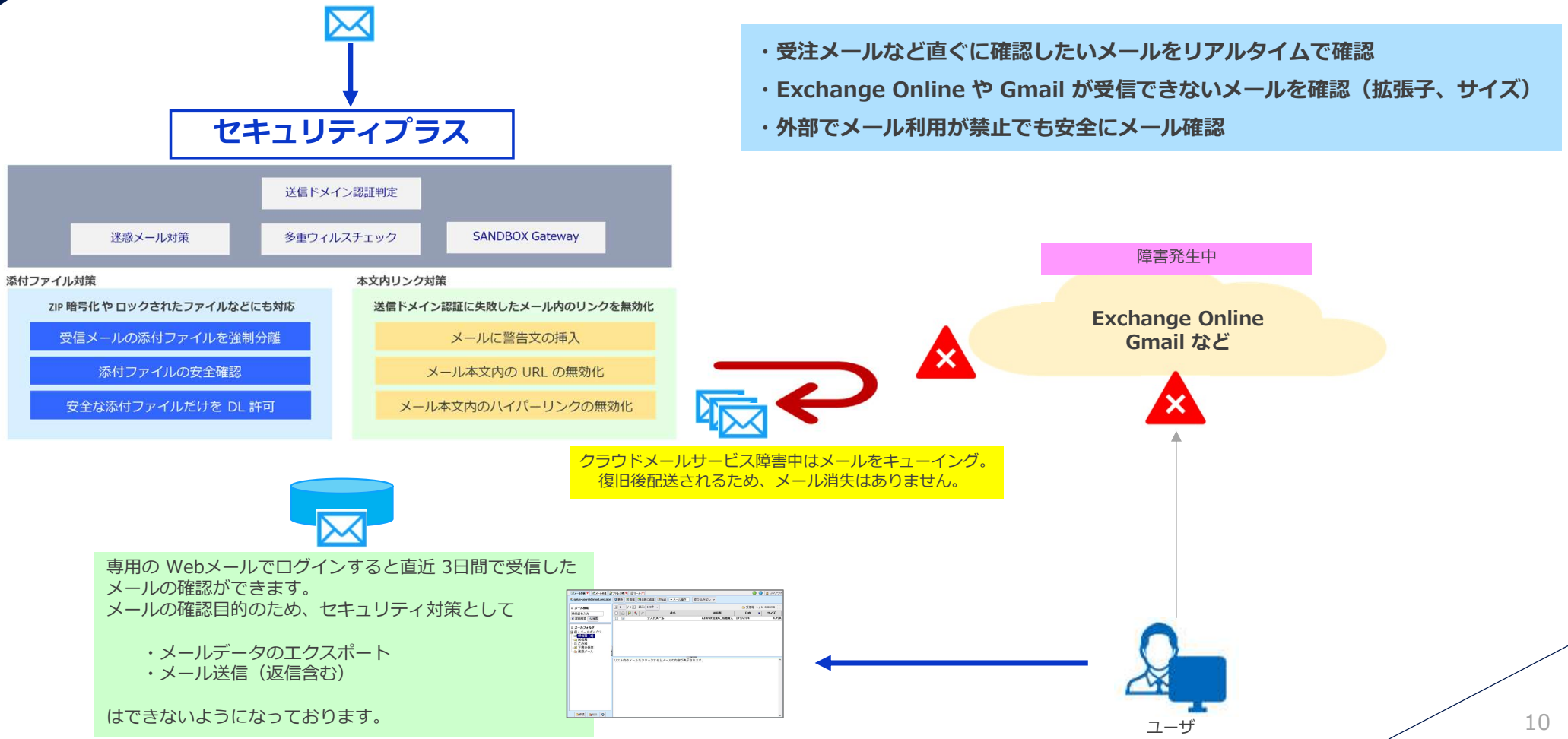
*添付ファイル分離前、分離後の受信メールがアーカイブされることになります。

1. ご利用のアーカイブシステムが pop等でのメール取り込みに対応している場合は連携することが可能です。
詳細はご利用のアーカイブシステムの仕様確認をお願いいたします。
2. 弊社アーカイブサービスをご利用いただく。（詳細は弊社営業までお問い合わせください。）



「キープメール オプション」

クラウドメール側に障害があってもリアルタイムで受信メールの確認が可能！



- ・ 受注メールなど直ぐに確認したいメールをリアルタイムで確認
- ・ Exchange Online や Gmail が受信できないメールを確認（拡張子、サイズ）
- ・ 外部でメール利用が禁止でも安全にメール確認

ご利用までの流れ（例：Exchange Online）

1. ご利用のExchange Online側に本サービスからのメール受信用の「コネクタ作成」と「コネクタの拡張フィルタリング」の設定をお願いいたします。 サービス環境お引き渡し時に登録が必要なIPアドレスをお知らせいたします。
2. 本サービスをご利用されるユーザのご登録をお願いいたします。
外部からメール受信をする全メールアドレス（MLを含む）の登録が必要になります。
注）登録されていないユーザへのメールは「550 5.1.1 User unknown」などとなりますのでご注意ください。

***MS365側のメールアドレス / グループ / エリアスを 自動連携を行うツールもご提供しております。**

削除	メールアドレス	氏名	組織	部署	役職	メモ	スパムメール
<input type="checkbox"/>	tanaka@tanaka.ac	たなか					ON
<input type="checkbox"/>	tanaka@tanaka.ac	たなか					OFF

A列	B列	C列	D列	E列
メールアドレス	氏名	組織	メモ	AI連携

3. MX切替前にテストツールにてテストメールの配送を行い、受信テストをお願いいたします。
4. MXレコード切替を行い本番運用開始となります。

ご提供価格とサービス仕様

■サービス概要 対象：外部からの受信メール

1 スпамメールチェック / ウィルスメールチェック1

ウィルスを検知した場合は、受信者（宛先）に削除通知を配送、スパムメールを検知した場合は X-Spam-Flag: YES をタギング配送 または隔離

2 ウィルスメールチェック2 / SANDBOX Gateway

ウィルスを検知した場合は、受信者（宛先）に削除通知を配送、クラウド型SANDBOXでリアルタイムで脅威を自動解析

3 添付ファイル分離 (① ② をご契約時に選択)

- ① 「危険要素を含むと判断される添付ファイル」を自動で分離しWeb管理画面上で展開しウィルス+ SANDBOXチェック
- ② 「全添付ファイル」を強制で分離しWeb管理画面上で展開しウィルス+ SANDBOXチェック (添付ファイルゼロトラスト版)

4 送信ドメイン認証結果判定

SPF, DKIM, DMARC 判定の何れかが failしているメールに注意喚起分を挿入

- ① SPF, DKIM, DMARC 判定が failしていた場合にメール内URL / ハイパーリンクを無効化
但し、DMARC判定のみが fail で p = none の場合は URL / ハイパーリンクを無効化しません。
- ② 全メール内 URL / ハイパーリンクを強制的に無効化

採用エンジン：クオリアティア社 Active! zone

(税別)

初期費用 (1ドメインあたり) ￥50,000

月額費用	基本費用 (1契約あたり)
① 最終配送MTA：専用版 Maillog取得可	￥35,000
② 最終配送MTA：共用版 Maillog取得不可 上限300ユーザまで	￥10,000

注意) ② のをご契約の場合においてもご利用ユーザ数が300を超えた翌月のご請求より ① へ変更されます。

ユーザ数 (メールアドレス数)	アカウント費用	分離添付ファイル保存期間
10アカウント単位	￥3,800	30日間

オプションサービス	作業費用	月額費用	
アーカイブサービス連携	￥20,000	￥25,000	※1
分離対象拡張子変更設定	￥20,000 ~	—	※2
キープメール	￥20,000	￥35,000	※3

1. 初期費用、月額基本費用とアカウント費用はご利用開始月末にご請求が発生いたします。
但し、サービス環境のお引き渡し日が20日以降になった場合はお引き渡し翌月からの課金開始となります。
2. ご利用ユーザ数(メールアドレス数)は外部からメール受信可能なメールアドレスとエイリアスやメーリングリストがご利用ユーザ数となります。
本サービスをご利用の際に弊社でご用意する管理画面に社外からメール受信を行うメールアドレス、メーリングリストなどの全アドレスを登録いただく必要がございます。こちらに登録がないアドレスに外部からメール送信がされた場合、配送エラーとなりますのでご注意ください。
なお、Microsoft 365 と Google Workspace をご利用の場合は、ユーザ管理画面の「外部ユーザ取り込み/自動取り込み設定」機能をご利用いただくことにより Microsoft 365 と Google Workspace に登録されている全ユーザ (メールアドレス、メーリングリスト、グループ、エイリアス、共有メールBox) を自動的に当サービスのユーザとして同期させることができます。
注意) Google Workspace の Gmail の場合、同一ドメイン間のメールも MX 配送される仕様のため、外部からのメール受信を制限しているグループなども本サービスユーザとして登録が必要になります。

ご提供価格とサービス仕様

3. 本サービスの最低ご契約期間は月額課金開始より1年間となります。2年目以降は1ヵ月単位での自動更新となります。

最低ご契約期間中のユーザ数削減はできませんのでご注意ください。

ユーザの追加（登録ユーザの上限追加）に関しては所定の申請書にて承り、5営業日以内に対応いたします。

追加ユーザ分の月額費用は追加設定完了翌月のご請求から反映となります。

オプションサービスの作業費用に関しては、作業完了翌月にご請求させていただきます。

※1「ALL in OneメールGateway アーカイブ」サービス または POP取り込み型アーカイブサービスをご利用のお客様向けオプションになります。

危険要素* が含まれる添付ファイルはメール受信前に分離されるため、お客様側でメールアーカイブを取得をしている場合は添付ファイルが分離された状態で

アーカイブ取得されます。受信メールに関して原本を含むアーカイブ保存が必要な場合はこちらのオプションサービスをご利用ください。

アーカイブ取得対象は、「スパムメールチェック（隔離） / ウィルスメールチェック1」で検知された以外の受信メールとなります。

*危険要素が含まれる添付ファイルとは

①添付ファイルがzip + パスワードなどで暗号化されているなどSANDBOXが安全と確認できなかったファイル。

但し、Excel、Wordに用いられる「シートの保護」「ブックの保護」「文書の保護」「書式の制限」などは暗号化と判断されません。

本サービスの Web確認画面上で暗号化を解除の動作保証がされているのは以下の拡張子になります。

zip, docx, docm, dotx, dotm, xlsx, xslm, xltx, xltm, xlsb, xlam, pptx, pptm, ppsx, ppsm, potx, potm, ppam, pdf

ただし Microsoft Office 2007 で作成したMicrosoft Office 2007形式(4桁の拡張子) は以下拡張子のみ対応

docx, xlsx, xslm, pptx, potm, ppsx

注意) Office 2003 以前で作成されたファイルに[読み取りパスワード]が設定されている場合に本サービスで分離されたファイルは Unsupported (ダウンロード不可) となりますのでご注意ください。

注意) Microsoft Office 2007 形式(4桁の拡張子) .xlsx, .xslm, .xltx, .xltm 限定ですが、Excel 読み取りパスワードにおけるバックドアを利用した特殊な暗号化方式です。

弊社ではアンチウィルスソフトをすり抜ける事から危険な方式と判断し、分離画面上でも全ての操作、ダウンロードもできない様にしています。

ただし Microsoft Office 2007 Excel で作成した Microsoft Office 2007 形式(4桁の拡張子) のブックの保護（シート構成）におきましても上記の暗号化方式と

類似する為、同判定になってしまいます。予めご了承ください。

②以下指定拡張子が含まれる場合

注意) 指定拡張子は変更されることがございます。

7z, bz2, wim, rar, lzh, Z, gz, tar *ご希望に応じて zip も指定拡張子に含めることができます。

(以下は暗号化されていないzip内拡張子の場合も対象となります。)

ade, adp, apk, app, appx, appxbundle, asp, aspx, asx, bas, bat, cab, cer, chm, cmd, cnt, com

cpl, crt, csh, der, diagcab, dll, dmg, ex, ex_, exe, fpx, gadget, grp, hlp, hpj, hta, htc, inf

ins, iso, isp, its, jar, jnlp, js, jse, ksh, lib, lnk, mad, maf, mag, mam, maq, mar, mas, mat

mau, mav, maw, mcf, mda, mdb, mde, mdt, mdw, mdz, msc, msh, msh1, msh1xml, msh2, msh2xml

mshxml, msi, msix, msixbundle, msp, mst, msu, nsh, ops, osd, pcd, pif, pl, plg, prf, prg

printerexport, ps1, ps1xml, ps2, ps2xml, psc1, psc2, psd1, psdm1, pst, py, pyc, pyo, pyw

pyz, pyzw, reg, scf, scr, sct, shb, shs, sys, theme, tmp, url, vb, vbe, vbp, vbs, vhd, vhd_x

vsmacros, vsw, vxd, webpnp, website, ws, wsc, wsf, wsh, xbap, xll

ご提供価格とサービス仕様

③ファイル名の拡張子と実際のファイル形式が一致しない場合

例えば「abcdefg.exe」ファイルを「abcdefg.xlsx」なにリネームし詐称した拡張子で送ってきた場合は対象となります。拡張子が付いていないものも対象となります。

※2 分離対象とする拡張子をお客様要件に併せて追加、削除する際の設定変更費用となります。変更内容によっては対応できない場合がございますので予めご了承ください。

※3 キーメール オプションはご契約ユーザ数（メールアドレス数）と同数までご利用いただけます。

[注意] 以下は本サービスで添付ファイルとして扱うことができないため、分離対象外となります。

●インラインテキスト

- ・ヘッダのContent-Typeにtext/を含むものがあり、
- ・ヘッダのContent-Dispositionにattachmentを含むものがない場合

●HTMLインライン画像

- ・ヘッダのContent-Typeにimage/を含むものがあり、
- ・ヘッダにContent-Idを含むものがあり、
- ・親のヘッダのContent-Typeにmultipart/relatedを含むものがあり、
- ・ヘッダのContent-Dispositionにattachmentを含むものがない場合

●開封通知

- ・ヘッダのContent-Typeにmessage/disposition-notificationを含むものがある場合
- ・又はヘッダのContent-Typeにtext/rfc822-headersを含むものがある場合

●添付転送（.emlファイルが添付されているメール）

- ・ヘッダのContent-Typeにmessage/rfc822を含むものがある場合
- 但し、添付された .emlファイル内の添付ファイルに「危険要素が含まれる添付ファイル」が存在する場合、または添付ファイルとして .emlの他に「危険要素が含まれる添付ファイル」が存在する場合は分離対象となります。

●S/MIME

- ・親のヘッダのContent-Typeにmultipart/signedを含むものがある場合、
- ・又はヘッダのContent-Typeにapplication/pkcs7-mimeを含むものがある場合、
- ・又はヘッダのContent-Typeにapplication/x-pkcs7-mimeを含むものがある場合

●暗号化ツール/ソフトで暗号化されたファイル

- ・暗号化されたファイルが独自拡張子の場合（例：.atc）

ご参考) 専用版サービスで実現できるカスタマイズポリシー

セキュリティプラスをお客様専用環境でご利用することでお客様オリジナルポリシーでセキュリティ対策を行うことができます。詳細は弊社担当までご相談ください。

ポリシー例

添付ファイル分離条件

差出人のドメイン、アドレス

添付ファイルのサイズ

経由国 (Received ヘッダの IP)

添付ファイル変換アクション

削除

PDF 変換

マクロ除去

HTML メール変換アクション

強制テキスト変換

例) 添付ファイルを強制的に PDF に変換*。原本ファイルは メール本文内 URL から確認可能だが、確認画面にアクセスできるのは登録された IP アドレスからのみ許可とする。



添付ファイルを PDF に変換することで、Office 未導入の端末などでも内容の確認が安全にできます。編集可能な原本ファイルの確認は指定 IP に限定することで、生データを不用意に外部に持ち出す制限につながります。

* PDF変換対応拡張子

doc, dot, docx, docm, dotx, xls, xlt, xla, xlsx, xlsx, xlsx, xlsx, xlsx, ppt, pot, pps, pptx, pptm, potx, potm, ppsx, ppsm, pdf, odt, ott, fodt, uot, ods, ots, fods, uos, odp, otp, fodp, uop, odg, jpg, jpeg, png, gif, bmp, otg, fodg, vsd, vsdx, vsdm, sdc, stc, sxc, stw, sxw, sxi, sti, odm

各サービス詳細、最新情報は営業担当までお問合せください。



株式会社エアネット 営業グループ
<http://www.airnet.jp/>

〒140-0001 東京都品川区北品川1-10-4 Y.B.ビル4F

sales@air.ad.jp

03-6717-5856